

研究課題番号	5-2006
研究課題名	水環境における新興・再興微生物リスク管理に向けた微生物起源解析の活用に関する研究
研究実施期間	2020 年度～2022 年度
研究機関名	東京大学
研究代表者名	片山 浩之

1. 委員の指摘及び提言概要

大腸菌などの微生物リスクの有無の判断を迅速に行う上で重要な研究である。大腸菌はウイルスの感染リスクを正しく評価できず、大腸菌のみではリスク指標としては限界があることが明らかになった。本研究で明らかにされた知見は、新たな指標として期待できる。また、下水由来のヒト由来、動物由来の微生物起源マーカーの解析について、先進的な研究が行われた。日本でも本研究の成果を生かして、微生物汚染のある地域や海水浴場などの重点的な対策実施に活用していただければと考える。

2. 採点結果

評価ランク：A